

# シルバー の あ た み

2025 第55号



会員互助会バス旅行 伊豆パノラマパーク

**新年あけましておめでとうございます**  
**本年もよろしくお願い申し上げます**

公益社団法人熱海市シルバー人材センター



# 旅のアルバム

2024.10.23  
伊豆パノラマパーク・修善寺竹林  
会員互助会



あいにくの天気でしたが、  
それでもバスを停めて外に出ると、  
不思議と雨がやみました。  
曇天の隙間から「虹」を見ることができました。



## 新年のごあいさつ

公益社団法人熱海市シルバー人材センター

理事長 多田信夫



新年あけましておめでとうござ  
います。

会員の皆さまにおかれましては、  
健やかに新年を迎えられたことと  
お慶び申し上げます。

平素は当センターの事業推進に  
対しまして、格別の深いご理解と  
ご協力をいただき厚くお礼申し上  
げます。

さて近年、人口減少、少子高齢  
化、労働力不足が進展し、企業に  
おける七十歳までの雇用の努力義  
務化など、継続雇用が一層定着し  
ていく社会情勢の中で、シルバー  
人材センターの会員獲得が非常に

厳しい状況にあります。

熱海市の人口は、令和六年八月  
末現在三万三千四六四人で、  
六十五歳以上の割合は約四八%と  
なっています。シルバー人材セン  
ターへの入会条件は六十歳からで  
すので、恐らく総人口の半数  
一万七千人程が入会資格を有して  
いると思われます。しかし、最近  
の会員数は二六〇人程度を前後し  
ており、加入率は二%にも達して  
いません。

従って、今後も会員獲得のため  
努力していく必要があります。新  
聞広告や各種PR活動を継続して  
いくことは当然ですが、会員の皆  
様におかれましては、身近なご友  
人などで、興味をお持ちの方など  
がいらつしやいましたら、ぜひシ  
ルバーへの入会を勧めていただき  
たいと思います。

話は変わりますが、デジタルデ  
バイドという言葉をご存じでしょ  
うか。インターネットやパソコン  
のような情報通信技術を使える人  
と使えない人の間に生まれる差、  
つまり情報格差のことです。

ネットショッピングやスマホ決

済など、便利なサービスが普及し、  
今やデジタルは私たちの生活に欠  
かせないものになっています。一  
方で、特に高齢者はスマホなどの  
デジタル機器を持っていない、使  
いこなせない人も少なくなく、必  
要な情報へのアクセスができない  
「情報格差」が広がっていることが  
問題となっています。

私自身、インターネットやパソ  
コンなどについては苦手な方で、  
携帯電話もこれまでは、いわゆる  
「ガラケー」を使っていました。し  
かし昨年、ついに「スマホ」デ  
ビューを果たしました。きっかけ  
は、昨年からはじまったセンタ  
ーの新しい情報伝達機能「スマイル  
toスマイル」に登録する必要があ  
ったため、スマホの購入を決め  
たものです。

以前はガラケーで十分だと考え  
ていましたが、いろいろと便利な  
機能もあって、高齢者の生活をよ  
り豊にしてくれる可能性を感じて  
います。会員互助会の新しい同好  
会「ピンポン同好会」のグルーブ

ラインなどにも活用しています。

「スマイルtoスマイル」について  
は、昨年の十一月に特定受託事業  
者に係る取引の適性化に関する法  
律、いわゆる「フリーランス新法」  
が施行され、業務内容、報酬の額、  
支払期などを会員に効率的に通  
知する必要が生じました。しかし、  
来所による手渡しや郵送などでは、  
時間や事務負担がかかり非効率と  
なりますので、「スマイルtoスマイ  
ル」を活用することにしたもので  
す。

皆さんもスマホの設定には少し  
苦労されたのではないでしょうか。  
これからも、私たちシルバー人材  
センターを取り巻く環境は変化し  
ていくかもしれません、苦手だ  
からとあきらめず、何事にもチャ  
レンジしていきたいものですね。  
最後になりますが、皆さまにと  
りまして、令和七年という年がよ  
り良い年となりますよう、ご祈念  
申し上げます、私のあいさつと  
いたします。



## 新年のごあいさつ 「広域防災対策の強化 と熱海観光の更なる 進化」

熱海市長 齊藤 栄



明けましておめでとうござい  
ます。市民の皆様におかれましては、  
清々しく新春をお迎えのことと心  
よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、市内に  
おいては、若い人を中心に多くの  
観光客にお越しいただき、また、  
新たな旅館・ホテル、飲食店など  
の開業や出店が進むなど、観光地  
として賑わいのあった一年であり  
ました。一方で、全国的には、地  
震や台風などの自然災害の影響が  
大きい一年でもありました。

特に、昨年一月一日に能登半島  
地震が発生し、道路の寸断や集落  
の孤立化などを目の当たりにして、  
同じく半島にある自治体として大  
きな危機感を持ちました。更に八  
月には、南海トラフ地震臨時情報  
が初めて出され、同規模の地震が  
発生すれば単独の市町では対応で  
きず、広域で対応する必要性を強  
く感じました。このため、伊豆半  
島の七市六町で構成する市町長会  
議において、伊豆半島内の広域に  
わたる防災課題について協議し、  
相互に連携・協働して取組むこと  
で、広域的な避難や早期復旧を図  
ることを目的とした「伊豆半島広  
域防災協議会」を設立したところ  
です。

また、市内に目を向けますと八  
月末の台風十号では、七十二時間  
雨量が観測史上最多の六五四mmを  
記録し、市内各地で被害が発生し  
ました。中でも、火葬場に大量の  
土砂が流れ込み、幸いにも人的被  
害はありませんでしたが、当面の  
間、使用できない状況となつてお  
ります。

伊豆山被災地域の復旧・復興に  
つきましては、被災エリアの地区  
別説明会、町内会別説明会などを  
通して、地域の皆様からのご意見  
ご要望等に耳を傾けてまいりまし  
た。被災された方々が、現地に戻  
り生活を再開させるために必要な  
河川・道路の整備についても、昨  
年十月に岸谷二号線が仮開通する  
など、着実に復旧・復興の歩みを  
進めております。引き続き、河川・  
道路の整備、消防第四分団詰所、  
(仮称)伊豆山地区コミュニティ防  
災センターの整備などを進めてま  
いります。

そして、昨年は、観光振興のた  
めの新たな仕組みづくりが具体化  
してきた年でした。昨年の市議会  
二月定例会において、「宿泊税」の  
条例が可決されるとともに、年末  
までに、観光振興の指令塔となる  
「熱海観光局」の責任者（専門人  
材）が全国公募により選任されま  
した。今後、「宿泊税」を財源とし  
た「熱海観光局」の始動により、  
観光プロモーションや観光施設の  
整備など、観光地経営の視点に

立った観光地域づくりに取り組ん  
でまいります。この仕組みは、全  
国で前例のない取り組みです。

新年におきましては、昨年の動  
きを踏まえ、市民の皆様並びに観  
光客の防災対策を強化するととも  
に、熱海観光の更なる活性化に取  
り組んでまいります。また、伊豆  
山被災地域の復興の更なる加速化  
とともに、子育て支援、高齢者福  
祉、環境などの分野に関する施策  
の充実を図り、「熱海に住んで良  
かった」「熱海に移り住みたい」と  
思っていただけるまちづくりを進  
めてまいります。

市民の皆様におかれましては、  
市政に対するご理解とご協力をよ  
ろしくお願い申し上げます。新年  
が市民の皆様、そして熱海市にと  
りまして素晴らしい年になること  
を祈念申し上げ、新年のご挨拶と  
させていただきます。



## 新年のごあいさつ

熱海市議会議長

川口 健



会員の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より「自主・自立・共働・共助」の理念の下、市民福祉の向上に多大なご尽力を賜っておりますことに心より感謝と敬意を申し上げます。次第であります。

昨年を振り返りますと、国内外で重要な選挙が多数行われ、十月の衆議院議員選挙では与党の獲得議席は過半数を大きく割り込み、米国大統領選挙ではトランプ氏が勝利しました。

国内の選挙では、押し並べて政治とカネの問題が最大の争点とな

りました。首相が述べたとおり「国民の叱責」を素直に受け入れ「心底からの反省」が必要です。同じ過ちを起こさぬよう、抜本的な改革を行ってほしいと思います。

いずれにしても、審判は民意の表れであり真摯に受け止めています。なお、特定の政党や候補者を応援した、しなかったということに関係なく、私たち熱海市議会議員は、これまでと同様に市民の皆様幸せを一番に考え行動することに変わりありません。

能登半島地震から一年を迎えました。熱海市では被災された方々を支援するため、発災日から延べ六十四名もの市職員を派遣してきました。市内一円にも支援の輪は広がり、伊豆山小学校の児童たちや市民団体の方々による募金活動が行われました。困ったときはお互い様、世のため人のために働いてくれた市職員と市民の皆様から感謝申し上げます。

伊豆山の復旧・復興に目を向けますと、市道岸谷二号線が十月に

仮開通し、旧警戒区域内では初となる道路の復旧となりました。本年も引き続き道路河川の工事が進められていきます。消防団第四分団詰所とコミュニティ防災センターの建築工事も始まります。一日も早い復旧・復興に向けて引き続き県と市に働きかけてまいります。

市内経済に目を移しますと、宿泊客数はコロナ禍前の水準近くまで回復し、不動産の需要も根強く地価の上昇が続いています。実際に熱海駅前や市街地の商店街には観光客があふれ、大変な賑わいを見せております。そして何と言っても昨年は「熱海観光局」と「宿泊税」が実現に向けて大きく前進した一年となりました。本年中にも始動する見通しです。

さて、本年の展望を申し上げますと、人口減少などにより国内市場の拡大が難しくなっていく中で、インバウンド向けプロモーションの強化が重要となっております。

昨年、日本を訪れた外国人観光客は、過去最も早いペースで

三千万人を突破しており、今後も更に増加するものと見込まれています。熱海市においても、Wi-Fi・決済環境の整備やSNSによる情報提供など、マーケティング戦略の構築と実践が今にも増して求められてきます。

そのため、街全体の経営の司令塔となる「熱海観光局」を中心に、市と市議会、観光業界全体が一丸となって取り組んでいくべきと考えます。

本年は熱海市にとって未来への挑戦と創造の一年になると言っても過言ではありません。

市議会といたしましても、常に挑戦する姿勢を忘れず切磋し、昨年まいた種をしっかりと咲かせ、実を結ぶ一年にしたいと決意を新たにいたしておりますので、皆様温かいご支援を、今年も市議会に賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が会員の皆様方にとりまして実り多い素晴らしい一年になりますことを心より願ひ、新年のご挨拶といたします。

## 新年のごあいさつ

長寿介護課長 小山 みどり

新年、明けましておめでとうございませう。

健やかに新春をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

会員の皆様方におかれましては、日頃より、長年にわたり培われた豊かな知識と経験を生かし、就業を通じた地域社会への貢献や地域福祉の推進など、本市の福祉行政をはじめ市政の各般にわたり、格別のご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、人口減少や少子高齢化の進展により働き手不足や地域の担い手不足が課題となる中、住み慣れた地域で誰もが安心して生活を送るためには、自助共助による支え合いの地域づくりがとて重要となっており、高齢者の一層の活躍が期待されています。

熱海市シルバー人材センターでは、施設管理や受付のほか、家事援助や庭の除草作業など地域の日

常生活に密着した仕事を多く行っており、生活環境の変化などにより福祉ニーズが多様化、複雑化している中、貴センターの果たす役割は大変大きくなってまいります。

また、シルバー人材センターの基本理念である、お互いが協力し合う「自主、自立、共働、共助」は、地域共生社会の実現に通じるものであり、今後も会員の皆様にはいつまでもお元気で活躍いただき、活力ある地域社会づくりに引き続き、お力添えいただけますようお願い申し上げます。

結びに、熱海市シルバー人材センターの益々のご発展と会員皆様のご多幸とご活躍を心から祈念いたします。年頭の挨拶とさせていただきます。



## 新年のごあいさつ

会員互助会 会長 横田 昌彦

新年あけましておめでとうございませう。

シルバー人材センター互助会会員の皆様におかれましては、新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、会員互助会では、昨年十月に二年連続で会員バス旅行を実施しました。一昨年に比べ参加者が少なかつたことは残念でしたが、参加していただいた方は、それなりに楽しんでいただけたのではないかと思っています。

天候も心配されましたが、なんとか無事に帰ってまいりました。高齢者の旅行は「無事」がなによりですね。

今回は目的地が近場（修善寺方面）だったということもあり、参加者が少なかつたのではないかとこの意見もいただきましたが、次回行うときは、より魅力的な旅行となるよう時期や目的地なども再



皆さんも一緒にピンポンやりませんか

考したいと思えますので、ぜひ皆さんの積極的なご参加をお待ちしています。

また、コロナ禍で活動が低迷していた同好会も徐々に活動を始めています。同好会は、手芸・カラオケ・ウォーキング・ピンポンがあります。興味のある方は、各同好会の代表者に連絡をお願いいたします。（連絡先は事務局で確認してください）

## 年会員からのコメント

### く干支の年を迎えてく

干支の年を迎えた会員の皆さんにコメントをお願いしました。原稿をお寄せいただきました皆さん、ありがとうございます。

松村 良夫

一昨年、東京通いからのサラリーマン生活に別れを告げ、体力維持と地元の方々との交流も兼ね、シルバー人材センターに入会しました。現在、親水公園の花壇の水やり作業をしています。長い(三〇m以上の)散水ホースを引き回すのは、特に夏場は暑くて大変ですが、私よりも年上の方が沢山頑張っておられるのを見、その姿に鼓舞され、私もなんとか継続しています。一方で、海外個人旅行が好きで時々出かけています。現在、この珍道中に関するブログの立ち上げ準備中です。ブログ自体初めてで悪戦苦闘中ですが、情報発信は前頭葉の活性化に良いとのこと、時間の合間を縫って投稿原稿を書

いています。

今後、元気な限りは就業をお願いし、報酬に胸膨らませながら体力を維持しつつ、熱海に溶け込み、更にブログ作成でボケ防止に繋げていければと思っています。



國見 信恵

シルバー人材センターの業務に携わって二度目の干支を迎えることになりました。時の速さは驚きです。私は熱海生まれ熱海育ち、熱海は私の大切な「郷」です。シルバーでの業務を通じて多くの方々との出逢いが有りました。元気パワーも沢山頂き感謝の思いで勤められました。

又、生涯学習の一期生として、「フラダンス」教室へ参加。笑顔と活力を得ながら二十二年間、今も継続「老いながらも」私の健康の特効薬です。

今年私の年「巳年」、人と人の繋がりを今以上に、業務につ

なげて歩いて行ければと願っています。



私の干支(巳年)

櫻井 時江

熱海市に移住して五年六か月、そしてシルバー人材センターに入会して二年五か月になります。

幸い、入会初年度に梅園内での仕事として澤田記念美術館での喫茶業務や梅園入口での案内業務を、更に翌年には中山晋平記念館での管理業務等、就労の機会をいただき、現在に至っております。これもひとえに働く仲間や先輩方のお蔭と感謝しております。

これからも健康維持に努め、多くの方とのコミュニケーションを大切にしていきたいと思えます。

☆その他の巳年生まれの皆さん

柳下輝治・中台義行・木村アサ子  
白子妙子・相馬勇二・石原和幸  
長谷川明子・山口弘子・伊藤三恵

赤間健一・前川美佐子・國木田淑子  
石井幸智子・金谷泰司・赤間玲子  
久保田克己・保坂繁樹・竹谷とも子  
井上哲夫・高杉康則・田内節子  
小林正子・法野一夫  
(順不同・敬称略)

**柳下前理事長が、社会福祉協議会会長表彰を受賞されました**

昨年の十月三十一日、市役所で開催された「第六〇回熱海市社会福祉大会」において、昨年の定時総会で理事長を勇退された、柳下前理事長が、理事長としての功労が認められ、熱海市社会福祉協議会会長表彰を受賞されました。

柳下輝治さん誠におめでとうございました。



## 配分金と確定申告について

- 確定申告の際必要となる「配分金支払証明書」について

令和6年中に就業のあった方全員に「配分金支払証明書」を1月中旬にお送りします。なお、配分金支払証明書には、令和6年12月就業分の配分金が含まれています。これは、年内にその金額を支払いしていませんが、収入が確定しているためです。

- 派遣で就業された方について

派遣でお仕事をされた方には、静岡県シルバー人材センター連合会より「源泉徴収票」が届きます。派遣で得た収入は「給与所得」となります。

確定申告についてのお問い合わせは直接税務署へ

明けまして  
おめでとうございます  
本年もよろしく  
お願いいたします

局長	坂本 信夫
事務局長	石井喜久男
局長	飯尾 由香
局長	山田 亮子
業務委員会	大竹 順子
広報委員会	山本由利江
林 弘志	丸山 文雄
横田 昌彦	雲野 政明
坂本 信夫	佐藤 良子
樋口 民樹	山本由利江
山本 忍	雲野 政明
大竹 順子	横田 昌彦
多田 信夫	横田 昌彦
理事	多田 信夫
副理事長	横田 昌彦
理事	大竹 順子
理事	雲野 政明
理事	山本 忍
理事	山本由利江
理事	樋口 民樹
理事	佐藤 良子
理事	坂本 信夫
理事	雲野 政明
理事	横田 昌彦
理事	丸山 文雄
理事	林 弘志
理事	山本由利江
理事	室野 昭光
理事	山本 忍
理事	大竹 順子

## 謹賀新年

会員互助会役員

会長	横田 昌彦
副会長	大竹 順子
会計	菅原 弘志
幹事	馬場 定子
幹事	露木 友子
幹事	山本由利江
監査	青木登志男
監査	雲野 政明

## 賛助会員

### 法人

- 富士伊豆農業協同組合
- 熱海温泉ホテル旅館協同組合
- 熱海後楽園ホテル
- 熱海市観光協会
- 共栄火災海上保険(株)
- (株)ニコー

### 個人

- 吉田 年男
  - 伊勢井 勝
  - 西島 義勝
  - 藤間 勝夫
- (敬称略)

## 新入会員のご紹介

令和6年7月～11月入会者(敬称略)

伊藤 章子	伊藤 智子	神林 紀夫	西島記代子	井上 典子	飯塚 慶子	犬飼 悦朗
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

シルバーあたま第五十五号  
発行 令和七年一月  
公益社団法人 熱海市シルバー  
人材センター  
熱海市中央町一番一号  
電話 〇五五七―八一―九三〇一

